

被解雇職工中約三〇名ハ毎日午前十時府下小松川町  
四ノ四敷賢屋勇藏方ニ集合午後五時退散スルヲ  
常トセルカ一昨十九日爭議圍ハ是ノ内本社ト工場ト  
ヲ訪問スルニ組ノ委員ヲ選定シ今後毎日訪問ヲ繼  
続スルニトヲ協議セリ

## 二 訪問隊ノ行動

十九日及昨二十日ノ両日被解雇職工谷野儀一 武田  
伊三郎井川吾一、三名ハ是ノ内本社ヲ訪問取歸後六  
角三郎ト會見シ「吾々ガ今日迄教同訪問シタルモ何  
等誠意アル回答無キハ不都合ナリ會社ニ於テ從前ト  
同様ノ態度ヲ以テ過スルニ於テハ吾々ハ何等カノ行  
動ヲ取ルヘシ」ト述ヘ公取歸後「會社トシテハ社

則テ破リタル諸君ニ前例無キ同情ヲ以テ取扱ヲナシ  
タリ是レ次上ノ要求ハ承認シ難シ諸君ニ於テモ考慮  
セフレテハ如何」ト答ヘ會見ヲ終レリ

一方工場訪問委員五名ハ工場事務所ニ於テ秋田副工  
場長ト會見「本爭議、延引スルハ會社ノ不誠意ニ因  
ルモノナリ吾々ノ要求セル千當三万円ニ對シ僅カニ  
五百円トハ餘リニ懸隔甚クシ速カニ要求ヲ容レ解決  
セラレタシ」ト述ヘタルニ對シ工場側ハ「諸君ハ會  
見ノ都度會社ノ不誠意ヲ詰ルモ會社トシテハ出来得  
ル限りヲ盡シタルモノニシテ規定ニヨル千當、外ハ  
支給スル義務ナキモ特ニ五百円ノ弁當代ヲ支給スル  
モノニシテ諸君ノ要求ハ不法ノモノナルヲ以テ絶對